

人類を救う哲学

「進歩」から「循環」へ「欲望」から「利他の心」へ
経済成長こそ善なのか？日本人だからできること、しなければ
いけないこと。

梅原猛 稲盛和夫 共著 PHP研究所刊(2009年刊)

哲学者梅原猛氏と稲盛和夫氏が、二年前に起こった
リーマンショックという世界的な金融危機当時、日本人
に対する警笛と同時に日本人の素晴らしさを訴えた本
です。

今回の東北地震では、自然の力の偉大さ、科学技術
への過信、人間の弱さと強さを痛感させられました。

この本の中で「欲望を抑え、その対極にある「思いや
り」「助け合い」「利他」という価値観に目覚め、みんな
で一緒に生き延びていこう(P88)」と訴える著者たちは、
今を予感されているかのように感じ、もう一度読み
直してみました。

ところで、私たちは人口減少と高齢化が、全国でも
トップの山陰で企業活動しています。今後罹災地復興に
多額の国家予算が使われると、残念ながらこの地方の経
済活動は停滞する可能性が高い。

そこでまず私たちが進む方向は、私たちの商品とサー
ビスで、もっと多くのお客さまのご繁栄のお手伝いをする。
そしてもっとこの地域の皆様になくてはならない存在
になります。(山根)

蔵書新着状況

- ・ 凶解で身につく！ランチェスター戦略
NPOランチェスター協会 中経文庫
- ・ 「はやぶさ」式思考法 川口淳一郎 飛鳥新社
- ・ 日本人の知らない日本語
蛇蔵&海野瓜子 メディアファクトリー
- ・ 学び直す日本史 古代編 PHP研究所
- ・ 業界のセオリー 鹿島宏 徳間書店
- ・ 社長業のすすめ方 牟田學 産能大学出版部
- ・ こども論語塾 安岡定子 明治書院
- ・ 広報の基本 君島邦雄 情報編集センター
- ・ インナー・コミュニケーションと社内報 //
- ・ 絵本「尼子軍記」 岸本恵親住職 自費出版
- ・ 山陰中央新報連載「復興への提言」(H23.4.24~29)

編集後記

大型連休を迎え、自粛ムードの中、観光地の人出はど
うなのか心配していたが、箱根の場合、ホテル・旅館は
10日前ぐらいから急に予約が入りだし、満室状態だそう
だ。東北地方も、関東から観光客がたくさんきている。
「東北に旅行し、こちらで義援金のつもりでお金をつか
う」という、観光客もいた。地元島根県も連休中の予約
は例年近くまで戻っているということで、被災地以外が
頑張ることが、被災地の支援になるのだと思う。東北地
方はまだ桜も満開で連休中は花見ができる。被災された
方々の心が少しでも明るくなればと願う。(長野)



5月連休中の工事

マツダエース様の5月連休工事に数年ぶりに
参加した。

5月に入ったばかりなのに初夏のような暑さの
中、タンクの開放清掃工事はKYから始まり、担
当者さまからの安全作業指示を全員で確認して、
作業は順調に進んだ。

危険物を取り扱う工事は特に安全が重要視され
る。工程毎に危険箇所が変わっていく中、その都
度安全確認しながら行われる作業は、年々その安
全に対するレベルが上がってきている。

お客さまの求められる安全を言われるままに実
行することは当然のことである。求められる以上の
安全を提供しなければ、お客さまには満足して
いただけない。

今後の工事についても、より安全で安心して
いただけるように改善していきたい。(安原)

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法
は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに
渡していただいても結構です。正解者の中から抽選
で1名様に賞品を差し上げます。今月の賞品は、**新茶**
です。締切は5月末です。奮ってご応募下さい。

Q: 今春、松江市に新しくできた
観光施設は何というでしょう？



先月号の答えは「斐伊川」でした。抽選の結果、三次
市浅田様、伯耆町塚本様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

発行日: 毎月10日
発行: 690-0025 島根県松江市八幡町796-20
TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472
山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野
E-mail :h.nagano@e-skk.co.jp
印刷: 授産センターよつば 印刷係
ホームページ公開中(<http://www.e-skk.co.jp>)



『感動』

「やってよかった！」



島根中酪様での報告会の様子

昨年10月末にA重油からSオイルへ燃
料転換をして、半年の初期対応期間が
終了した。そして、報告会終了後、島
根中酪 福間部長様からいただいたお
言葉が、

「やってよかった！！」
今までの苦労が報われた瞬間だ。

きっかけは、平成18年にさかのぼ
る。松下部長が当時のボイラー担当の
方へSオイルの提案に行ったが、話が
進展することはなかった。しかし、松
下部長は諦めることなく、お客様のコ
スト低減をはかるため、思考を重ねた。

3年後の平成21年12月、当時製造部
長であった福間部長様を訪問し、提案
をし続けた。その結果、試験焚きから
はじめたいとお言葉を頂き、Sオイ

ル導入のきっかけとなった。福間部長
様は新しいものに挑戦する強い意志を
お持ちだった。ボイラー設備の一部変
更では、島根中酪様やメンテナンス会
社様の多大なる協力を得ることができ
た。半年後、燃料使用量が下がり、コ
スト低減が確認できた。

昨年10月の初納入時、地下タンクに
Sオイルが荷下ろしされたときは、感
無量であった。それは、毎日曜朝3時
に着火確認に出向いた松下部長の努力
と情熱の証だったからだ。ボイラーメ
ンテナンス計画をたて、炉内や煙室・
煙道等の清掃を行うという根気強い使
命感があって、省エネルギー化が実現
したのだ。

「やってよかった」至福の言葉である。
(長野)

*文中の「Sオイル」とは、弊社のリサイクルエネルギー また、再生燃料をいいます。

原稿を公募します 本誌の原稿を公募します。800字~1000字程度で、身近な出来事をテーマにしたものを希望
します。随時受け付けます。内容により不採用の場合はお許しください。編集部あて、どんどんお寄せ下さい。薄謝を
差し上げます。

お客様訪問

株式会社 江津丸善 様

〒695-0001 島根県江津市渡津町495-1
TEL 0855-52-2277(代)
FAX 0855-52-2512



車美容

大規模なリニューアルを決断され、株式会社江津丸善 江津給油所は生まれ変わった。勢田専務様の果敢な挑戦により、新しい業態である、車の美容専門店になったのだ。

「お客様に興味をもって来店していただく店構えにしたい」という、勢田専務様の構想だ。以前は、給油するついでに洗車という流れであったが、これからは、車をきれいにする目的で来店していただくのだ。今まで取り組んできたボディメンテナンス（洗車・コーティング・磨き・板金・塗装）が中心だ。

そのため、スタッフはさらに技術を磨き、最高の設備を導入した。

当店は、山陰でいち早く、コーティング技術認定を受け、キーパープロショップになった。質の高いコーティングはコーティング剤だけでなく、スタッフの高い技術があってこそ実現する。コーティング技術1級資格を取得しているスタッフが4名在籍し、安心して任せられる。



コーティング技術1級認定を受けている、大場様、花田様、三浦様（写真左より）。
「コーティングは私たちにお任せ下さい!!」



「スタッフとともに作り上げた、新しい業態の店舗です。技術・設備とも最高のものをそろえ、お客様のご要望にお応えします。」と勢田専務様から力強いお言葉をいただいた。

こだわりの洗車

当店には、門型洗車機がない。純水手洗い洗車で、工程と道具にこだわっている。純水を使うことによって、水分が蒸発しても何も残らず、ピカピカの仕上がりになる。水道水は、カルシウム等のミネラルが溶け込んでいて、水が蒸発するとそれがこびりついて、汚れとなるのだ。

また、給油はセルフ式に変わった。これは、お客様にとって一番のサービスである、安い値段で提供するためだ。最近では、社会的にも認知されてきている。もちろん、不慣れなお客様にはスタッフが丁寧に給油の仕方を教えてあげるのだ。セルフになって新しいお客様も増えてきた。

お客様から、「きれいになりましたね。このあたりにこのようなお店は無いですね。こんなガソリンスタンド初めてみた」と、言っていただきうれしく、励みになる。

お客様の大事な車を預かり、スタッフが自信をもって商品を提供します。是非、当店の技術をおためし下さい!! (長野)



クリスタルキーパー施工中。「自信をもってお客様に提供いたします。」



一斉清掃の実施

周辺道路のゴミは少なくなったが、構内のゴミが目立つようになった。5S活動の一環として、構内のゴミも日々拾いましょう。雨のシーズンを前に、溝を掃除し、汚泥を取り除きました。今後も参加します。(福岡)



歓送迎会の開催

4月16日、玉造において、歓送迎会が行われた。桑本社員を送り、村上・森廣社員を迎えた。桑本社員には、約4年、エネルギーサポート事業部で産廃契約書・マニフェスト管理をしてもらった。これらを森廣社員が引き継ぎ、村上社員は工事部に配属された。両社員とも、先輩から、会社業務等についてアドバイスを受け、参考になったようだ。早く会社の戦力となるよう、期待します。(長野)

「多くの人から、失敗談を聞いたり、他部署の方と話をしたり、有意義な時間を過ごすことができました。この時間を無駄にしないよう、いち早く慣れていきます。このような企画していただき、誠にありがとうございます。」(村上)

「まずは仕事を覚えることが先決ですが、お客様を第一に、そしてもっと山陰興業を知り、自分も成長していきたいです。学生の時とは全く異なる社会でわからないこと、不安なことばかりです。わからないこと沢山聞かかもしれませんが、その時はご指導宜しくお願いします。」(森廣)



「さおだけ屋はなぜ潰れないのか？」を読んで

さおだけ屋はなぜつぶれないのか、なぜ商売が成り立っているのか?その答えは、さおだけ売りは商売でないのだ。あのおじさん達は、さおだけ以外に金物屋などの本業があって、配達やご用聞きをついでに「竿やあ〜。」なんて回っているのだ。

これを会計用語で副業といい、初期投資のかからない副業だ。もともとある配達用の車を流用し、店の人が配達するついでに行うのだから、人件費も変わらず、投資がゼロ=費用がゼロ。もし、何かの配達中に呼び止められて竿竹が売れば儲けもので、本業の宣伝という営業もでき、一石二鳥。うまくできているものだと感心した。

このほかにも住宅街にあるフレンチレストランの謎など、この本は会計とは、商売独特の世界のものでないことを、身近なものに例えて丁寧に教えてくれる。私の会計に対する硬いイメージは少し変わった。(高橋)



元気の出る言葉

中村天風師

自分自身を自分自身が磨かない限り、自分というものは本当にえらくならない

(「君に成功を贈る」より、日本経営合理化協会刊)

意義な幸福な人生に生きるために大切なことは、

一、他人に好かれること。

二、他人に迷惑を絶対にかけないこと。

自分の心をおおらかにし、自分の人生を心の持ち方で作り替えていくということだ。

切磋琢磨して、自らを自分の力で替えていかなければならない。

(長野)



「あけびの花」春に花が咲き、秋に淡紫色に結実する。実の中は、ゼリー状の甘い果肉と黒くて丸い種子が多数入っている。(鳥取県八頭郡智頭町にて撮影)





KYS お客様ご繁栄お助け業

・周りから、お客さまから素晴らしいといわれる社員と会社になる・

社長 山根久志

4月15日9時15分 S 社益田営業所様から「工場の廃油タンクから廃油が流れて出ている！」との緊急の連絡が入った。

- ・10時45分：長谷川社員は浜田からすぐ現場へ急行して、周囲の油分を吸い取る。「流出した油は、分離槽手前でかろうじて止まっている！」とリーダー福岡課長に速報が入り、全員まず安心。
- ・11時45分：3名がダンパー車及び資材運搬車で現地到着 復旧作業開始。15時45分復旧作業終了。
- ・16時15分：新品の廃油タンク設置完了。置場の整備、改善。
- ・16時45分：S 社工場長様へ事故処理終了の報告。現場は解散。

直接の原因は、お客さま設置のタンクのドレンコックが損傷、流れ出した。前日当社の社員が他の処理物収集のために、その廃棄物置き場で作業している。しかし真因はまだ不明。

このような油による緊急事態が起こったときに、全力ですぐ対応する。それは地域貢献を大切

にする私たちにとっては当然のことです。

しかしもし発見が遅れたり、流出量が多ければ、分離槽からオーバーフローして、河川に流出し、環境汚染という取り返しのつかないことになっていた可能性があります。

「なぜ起こったのか？」構造上の問題点とヒューマンエラーとの両面から、原因を皆で考える。そして急いで、二重三重の防止策を講じる必要があります。今回とりあえず改善することは、
・危険箇所の改善：新品の廃油タンクへの交換
・報告と確認：作業前と作業後のあいさつと安全確認の報告

わたしたちは、お客さまにK・Y・S「(K)環境に(Y)優しい(S)ステーションづくり」をご提案しています。お客さまには安心して本来の車検や修理の業務に専念していただく。そして私たちはお客さまの本業のご繁栄のお手伝いをする。そんな「お客さまご繁栄お助け業」が私たちの仕事です。私たちはもっと商品やサービスを磨いて、お客さまに強く必要とされたい。もっと改善して欲しい。

私はこう考え、こう実行します

【安原】

お客様先の設備をより安全に安心して使っていただけるように提案して改善していく。

【松下】

お客様先の油施設で危険と思われる箇所には、こちらからご提案をする。

【岸本】

お客様のご繁栄のお手伝いができるサービスを提供し続ける。

【福岡】

廃棄物回収は、危険箇所の除去作業として取り組む。

【福島】

危険予知の徹底を図る。

【吾郷】

お客様が安全に仕事ができる環境を提案し、ご繁栄のお助けをします。

【木村】

工場の構造上の問題をもう一度洗い出し、さらに安全な工場にする。

【山口】

私は常に危険はないかを考えて行動します。

【榎並】

部内での報告、連絡、相談を徹底し、お客様へ迅速な対応をします。

【松本】

お客様のお役に立つ社員になります。

【植尾】

お客様のお役に立てるよう、丁寧な仕事をします。

【高橋】

私は会社の要請に迅速に対応します。

【恩村】

どんな些細なことで上司や担当者に報・連・相します。

【藤原】

お客様に必要とされる社員を目指します。

【村上】

確認を怠らずにします。

【森廣】

お客様に対して気持ちの良い、適切な対応をします。

【中村】

私は流れの中で、自分は今、何をすべきかを考え優先する作業から実施し、ムダを減らします。常に勉強の気持ちを持ち続け、改善に努めます。

【足立】

お客様のために気持ちを込めて対応します。

【長野】

私は、お客様に安心していただける電話対応をします。



オドリコソウ



廃油タンク漏油事故報告

5月8日午後4時頃、益田のお客さまから弊社の廃油タンクから漏油しているとの連絡を受けた。

3名が緊急出動し、午後8時過ぎに作業は終わった。幸にも拡散が免れたのは、お客様の素早い対応のおかげだ。

漏油したタンクを持ち帰り、切断して原因を調査したところ、タンク底板に直径8mmほどの開孔があった。客先のタンクの中には20年以上経過したものもあるが、経過年数と腐食の進行は必ずしも一致しないのが現状である。

まず、専門機関と協力して、多方面から原因を徹底的に追求する。さらに、既に作成してあるタンク戸籍台帳に反映し、充実させ、その管理を徹底する。

今後、環境を守り、お客様の廃棄物処理がもっとスムーズに行くように、会社を挙げて、廃油タンクの改善に取り組んでいく。(安原)



タンク底に開いた穴



今月の工場改善・・・

安全操業のために

先月、10KL廃水タンクからオーバーフローして、すぐ横の400Lタンクに入り、その中の油がタンク上部から、周辺に流出する事故が発生した。

原因として、10KL廃水タンクフロートのワイヤーを支持するローラーが正規の場所から外れていた。工場立ち上げ時に400Lタンクの中を確認したが、その後、タンクの中を確認しなかった、等が考えられる。

対策として、次のことを実行した。フロートのワイヤーを支持するローラーをタンクに固定する。修理完了した。タンク数量を確認するとき、フロートが引っかかっているか、確認する。廃水タンクの数量が8.5KL以上のとき、400Lタンクの中も確認する。10KL廃水タンクに確認漏れがないよう、注意事項を貼り付けた。(下記写真参照) (勝部)

緊急時に、誰でも対応出来るように、見やすいところに注意書きをした。作業時もお互いに声を掛け合い、確認を怠らない。(木村)

- ※ 9KLまで溜めない!!
- ※ 1時間に1回、フロート・滑車ローラー部の動作
- 400Lタンク内量を確認!!
- ※ オーバーフローした場合、10→30KL廃水タンクに移す!!



「意識を変え、行動を変え、習慣を変える」

アイウイル新入社員研修が山口県下松市笠戸島ハイツで実施され、わが社より、村上・森廣両社員が参加した。この研修の目的は、習慣をかえる。

考える力を伸ばす。意識を高めるである。これは、行動四原則である、大きな声で、きびきび行動、自分から挨拶、明るい笑顔、の土台のもとになりたっている。学生時代の甘い意識を断ち切り、厳しいビジネスの社会に通用する意識を植えられるのだ。

涙涙の研修

森廣社員は3回泣いた。学校の授業とは比べものにならないほど厳しい研修だ。鬼のような講師陣。自分たちのウイークポイントをどんどん指摘してく



る。中途半端な気持ちでは、乗り切れない。過去に受講した先輩たちから、前情報は得ていた。しかし、実際に自分たちが体験してみると、自分の甘さがどんどん露呈してくる。まさに学生時代の甘いゆったりとした生活と決別し、厳しい社会に突入するのだ。

第一ステップの2泊3日の研修は無事に研修生全員が合格した。それぞれの想いは、

「厳しく、不安で、とても疲れたが、充実感でいっぱいだ。今はとにかくやるしかない」(森廣)

「はじめはあせっていた。周りの参加者を見て、負けられないと感じた。目標は1番になってやるぞ!今は自信がみなぎっている」(村上)

また、担当講師の吉見先生より、次のようなはなむけの言葉をいただいた。「今は、凜とした姿勢、やる気、自信に満ちています。プライドを捨て、愚直に、20の誓いを一心不乱にがんばってください。成長に向け、忍耐強く、遂行してください」

第一ステップ、2泊3日の研修が終わった頃には、皆、満面の笑顔に自信とやる気がメラメラと燃え上がっているようだった。この厳しい研修をひとりの落伍者もなく、終了したのだ。やり遂げた感動を忘れず、明日からの業務に精進してほしい。(長野)